



大口高校ラグビー部新聞

第101回 全国高等学校ラグビーフットボール

競技大会 鹿児島県予選

【結果報告】 10月29日(金) 13:10 キックオフ

場所 県立サッカー・ラグビー場(グラウンド)

合同(大口・薩摩中央・出水工業・川内) VS ラ・サール

大口合同			ラ・サール	
前半	後半		前半	後半
2	1	トライ	4	5
1	0	ゴール	3	3
3	3	PK	4	6
0	0	FK	0	0
12		5	26	31
17		得点	57	



合同：合 ラ・サール：ラ 黄色は合同チームの得点シーン

ラ 前半1分：ラ・サール自陣10M付近の10のキックを④番がキャッチし、中央にトライ

合 前半6分：合同のラインアウトからゴール前まで迫るが相手にターンオーバー

合 前半7分：ラ・サール陣の22M付近のラックから9→10→⑩とつないで、右隅にトライ

ラ 前半20分：合同陣ゴール前のPK。ラインアウトからモールをつくり、9→⑩がトライ

合 前半22分：ラ・サール陣ゴール前のPKからインゴールに持ち込むが、ノックオン

ラ 前半26分：ラ・サール陣22Mでノックオン、ターンオーバーされ④が中央にトライ

ラ 前半28分：ラ・サール陣10M付近のラックから、9→10→15→④とつないで右中間にトライ

合 前半30分：ラ・サール陣22M付近のスクラムからフェーズを重ね、ゴール前のラックから②がトライ

ラ 後半1分：ハーフウェイ付近のラックから9→⑩トライ

合 後半5分：ラ・サール陣のラインアウトから14に展開するが、インゴールでタッチ

ラ 後半10分：合同陣10M付近のラックから9→⑩トライ

ラ 後半17分：ラ・サール陣10M付近のラックから展開し、⑩トライ

ラ 後半22分：合同陣22MのPKからのキックを10がキャッチし④が左中間にトライ

ラ 後半27分：ラ・サール陣10Mのラインアウトからフェーズを重ね、④が右中間にトライ

合 後半30分：合同陣10Mのスクラムから9→10→13→⑩とつなぎ中央にトライ



大口3人・薩摩中央7人・出水工業3人・川内2人の4校15人で合同チームを組み練習してきた。全員そろっての練習は週1〜2回程度。なかなか合わせることはできないが、お互いを理解しあい確認してきた。特にフォワードのラインアウトは成長した。練習からしっかりと確認して息の合ったプレーを見せてくれた。試合を振り返ると前半のゴール前で2回のチャンス逃したことが敗因である。ここで得点していれば、ゲームの流れは変わった。ラグビーは得点できるところを確実に積み重ねていかないと勝てない。また、他のスポーツとは異なり、誤魔化しの通用しないスポーツであり、ラン・パス・キックの精度やフィジカル面で優っているチームが必ず勝つ。

ラッキーで勝つことなど100%ない。だからこそ、日ごろから練習とトレーニングを繰り返して、ゲームに臨む。そこで頑張ったものだけが勝つ喜びを味わうことができる。メンタルも大事。普段の生活や自分の性格など顕著に表れる。適当な人間は案の定その結果。気の利く人間は試合でも活躍する。「たまたまできた、できなかった」などない。肝心なところでミスをしたりすることの原因は選手の性格である。この繰り返しで、人間として成長していく。【ラグビーは少年をいち早く大人にし、大人に永遠の少年の魂を抱かせる】ラグビー・フランス代表元主将、ジャン・ピエール・リブ(Jean- Pierre Rives)の言葉のとおり、いつまでも素直で謙虚でわんぱくな姿勢を持ち続けてほしい。

